



# 両毛地域 アクティビティー



亀だらけの神社、亀岡八幡宮に行ってきました。今年一年間の構造見学会、完成見学会のチラシにあった「亀太郎がかなえたらう！」の企画に願い事を書いてくれた子供たちの願い事を預かり、本当に行ってきました。32歳になった私もそう年齢とともに夢も変われど夢がある。願い事なら冊子になるほどあるんじゃないかと思うくらい。だからこそ、限られた時間の中でどれだけできるかを願うのかもしれませんが。子供の夢はもっともと育ててあげたい！たとえ「観覧車になりたい！」（本当にいました）という子供でも、興味をもっているならトコトン付き合っあげたいですね。我が子は二歳をすぎて、頭の中はトーマスでいっぱいなんです。時間があれば、彼のトーマスの世界に私も参加します。（笑）

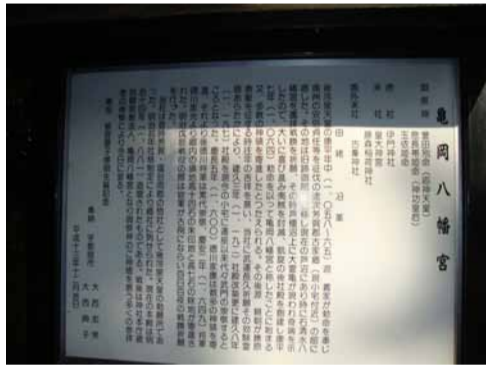


さてこの子らが就  
なっているので  
内定率が67%  
企業の人事はま  
のでしょうか。失  
創っていくような



職のとき、時代はどう  
しょうか。大卒の就職  
（12月）という現在。  
すます保守的になる  
敗を重ねても前向きに  
企業体は存在するの

でしょうか。町全体が戦後の復興期のような活気なんてものはありません。そんなモチベーションの企業が存在するならば、社会は受け入れるのでしょうか。20年後が気になります。私は今でも現場で大工をします。設計、プランまでやってしまいます。名ばかりですが経営者でもあります。どちらかと言うと戦後復興型のモチベーション企業という部類でしょうか。目の前の手探りをおっかなびっくりやってるわけですが、希望だけは見えています。おかげさまでお客様からの声が自信になるのでしょう。初めてお会いする人は当然信頼は頂けないとは思いますが、事実をお伝えすることになんの恥じらいもありません。信用ゼロから始まったような企業の亀工房なんです。だから、事実である現場、お客様に伝える提案力、素材の選び方、仕入れ、ネットワークの事実を重視しています。過去の栄光は単なる自己満足と最低限のお客様へのマナーというふうに思い決して雲の上に行ってしまうような会社二はならぬようにと今から心に誓っています。



日光東照宮の陽明門の逆さ柱に願いを込めた思いに、「完成は崩壊の始まり」という事を宮司である方が言っておられました。完成には成長が見込めないわけです。現代を表わせば、今は「落ちていない希望を拾おう」と探している社会」なんではないでしょうか。人材が必要とされないのは残念でなりません。亀工房も若者の就職に貢献したいところですが、弊社は血と汗と涙の会社。書式で見たら残念な会社ですね。もう少し成長したら私も経営者らしき求人でも出せるようにと思えます。



皆様の願いがかなうといいです。ではまた。

エンジョイ！地域アクティビティー。これは、両毛地域（足利、佐野、小山、太田、館林、桐生）などで行われるイベントなどに参加してそれを掲載するというものです。私達のような、地域に密着した事業をさせて頂いている者にとって、街を知ることは、お客様のくらしを知ることには他ならない事です。様々な価値観、生活スタイルは、教科書には載っていない。自分で感じて多くの方とのふれあいを知ることだと思っ  
ています。同業者を参考にするのじゃなく、地域の方を参考にしよう。義務的にするじゃなく、楽しそうなら参加してみようというのが趣旨です。その活動を皆様にみて頂き、新たな地域力を皆さまにも発見してほしい！そんな願いも込めています。



亀工房では取り上げて欲しい身近なイベントや活動を募集しています！地域でのボランティアを楽しんでいる団体活動でも構いません！



## 亀工房

<http://www.kame-kobo.jp>